

目 次

研 究 発 表

ドレーク音楽才能検査の標準化とその検討 4 Standardization and Analysis of the Drake Musical Aptitude Test 滋賀県立短期大学 犬 井 章 夫	
中学校における鑑賞学習成立のための楽曲受容に関する研究 16 — 実態調査を通して — 岡山大学大学院 太 田 正 清	
西ドイツの音楽教員養成制度に関する考察 28 — '70年代の動向を中心に — 東京芸術大学大学院 佐 野 靖	
音楽教育の原点としての母子相互作用 40 — 満2ヶ月児の声の分析を通して — 埼玉大学 志 村 洋 子	
音楽表現における身体運動の重要性 56 — 古典舞踏との関連に基づくリズム感の育成 — 東京芸術大学 浜 中 康 子	
 <h2>口 頭 発 表</h2>	
シュタイナー教育における音楽の意義 68 — 無意識領域の意識化をめぐる — 作陽短期大学 池 田 裕 美 子	
明治後期の唱歌遊戯について 69 文教大学 今 井 民 子	
子供の伝統的音楽能力と感性 70 神戸大学 岩 井 正 浩	
作音楽器を中心とした小学校音楽科教育課程のあり方 71 — 児童の音楽的感覚の発達に関する実験的研究に基づいて — 横浜市立初音が丘小学校教諭 岩 田 泰	
シュタイナー教育について 72 — 教育原理としての「芸術体験」 — 島根大学教育学部講師 大久保 佐知子	
伝統音楽教材化の試み 73 — 教員養成大学における歌舞伎上演に関する実践報告 — 宮城教育大学 垣 内 幸 夫	

音楽の指導についての一考察	74
— 音楽的イメージの形成の観点から —	
東京学芸大学非常勤講師 桂 博 章	
総合音楽教育としての創作オペレッタ	75
— 10年の実践と作品「アイ」を通して —	
上田女子短期大学 北 村 恵 子	
音楽教育における音楽美学の課題	76
国立音楽大学 久 納 慶 一	
日本における生涯教育としての音楽の未来	77
— 1985年から2000年の音楽教育はどう変るか —	
尚美音楽短期大学 斎 藤 博	
尚美音楽短期大学 森 田 信 一	
創作指導の一試案	78
小平市立上水中学校 白 間 雅 裕	
初期唱歌教育実施期における諸問題	79
— 日清戦争と軍歌の流行 —	
東京都立青梅看護専門学校 滝 田 善 子	
教材構成試論	80
— 楽譜のお話(1) —	
北海道教育大学釧路分校 竹 内 俊 一	
音楽化における集団思考と小集団指導	81
福島大学 竹 下 英 二	
覚醒せよ、和音・和声感覚	82
— 音律、調律法はこれでよいか —	
兵庫教育大学 田 畑 八 郎	
各種中音部譜表の5度圏総合練習法	83
寺 崎 喬	
中学生の音楽活動	84
— 小学校高学年児童との比較を通して —	
(財)統計研究会 法 岡 淑 子	
幼児の音楽身体反応におけるコントロールについて	85
愛媛大学教育学部 森 きみえ	
Tonic Sol-fa 法の普及とその要因	86
— 公教育成立期のイギリスを中心として —	
聖徳学園短期大学附属聖徳中・高等学校教諭 森 川 毅 彦	

課題研究 A

音楽の学力	87
	島根大学 永田 栄一
音楽の学力	89
— その今日的意味 —	
	熊本大学教育学部教授 渡辺 学
音楽の学力	91
	愛知教育大学 八木 正一

課題研究 B

音楽の多様化と教材	93
— 基本的理念および教材選択方法への提案 —	
	上越教育大学芸術系教授 柿木 吾郎
音楽の多様化と教材	95
	広島大学 野村 幸治
音楽の多様化と教材	97
— 大衆音楽の教材化への一視点 —	
	高知大学教育学部 吉田 孝

講演

活動学習から行動学習へ	99
	ニューヨーク州立大学フレドニア校 トーマス, A. レゲレスキー教授 (通訳) 愛知教育大学助教授 村尾忠広

シンポジウム

教育の危機と音楽教育	107
	パネリスト (神戸市布引中学校教諭) 井上 端 (奈良教育大学教授) 千成 俊夫 (兵庫教育大学教授) 内藤藤 勇次 司 会 (神戸大学教授) 中村 茂隆

日本音楽教育学会昭和58年度会計報告

日本音楽教育学会昭和60年度予算